

外張り断熱工法

断熱厚75mm超～100mm以下 限定基準

1-6 縦胴縁仕様 各部の規定

⑦出隅部の胴縁施工について

⑦-1 施工注意事項(共通)

- ・ 留付ビスの躯体(柱)端空き距離は、15mm以上としてください。
(断熱厚が厚く施工時にずれやすいため、設計上15mm以上としています)
- ・ 留付ビスの胴縁端空き距離(幅方向)は、30mm以上としてください。
(これ以上端部へ留め付けると、胴縁が斜めに転びやすくなります)

⑦-2 標準施工条件:同質出隅内寸120mm使用の場合

- ・ 同質出隅は、内寸120mm以上のものを使用してください。
- ・ 出隅部縦胴縁は、120mm幅で下記図を参考に施工してください。

下記図は標準納まり例となります。(※該当部を分かり易くするため、出隅の片側のみの納まり図としております)

同質出隅 内寸120mm

「断熱厚100mm+面材」でのシーリング仕様施工例

